

書類の書き方（教育学研究科博士後期課程）

【すべての書類で共通】

（１）様式が指定されているものについては、本学大学院教育学研究科博士後期課程ホームページから書式をダウンロードしてください。そのうえで、必ず PC を用いて作成してください。

（２）年を記載する際は、**西暦**で記載してください。

【様式 1：入学志願書】

太枠内をすべて記入してください。特に記載に注意が必要な内容については、以下のとおりです。

- ・記入日：本書類記入日を記入してください。
 - ・受験回：希望する入学試験受験回のどちらかに丸印を囲んでください。
 - ・写真貼付欄：出願フォーム（Google フォーム）で提出する顔写真データと同じものを枠内にデータで貼り付けてください。
 - ・メールアドレス：入試の問題送付・提出および連絡でメールを使用します。必ず **PC のメールアドレスを記入**してください。
 - ・出身大学：**卒業した大学名と取得学位名をお書きください**。専門学校等から直接大学院に進学されたなどにより、**大学を卒業していない方は最終学歴の学校について記入**してください。大学改革支援・学位授与機構（旧：大学評価・学位授与機構）での学位取得者は、以下のようにお書きください。
出身大学名：最終学歴の学校名
取得学位：学士（〇〇） ※大学改革支援・学位授与機構にて〇年に取得
 - ・出身大学院：**出身大学院と取得学位（複数の大学院を修了の場合は最終出身学校の大学院）**についてお書きください。博士後期課程退学の方は、そちらの学歴をお書きいただき、履歴書の学歴欄に修士の学歴を含めてお書きください。出願資格審査力）およびキの方は、大学院在籍の経歴がある方のみご記入ください。
- ※学位名称は修了証明書の記載と一致するよう、正しくご記入ください。
- ・研究指導を希望する教員名：教員名の記入は、この様式 1 と研究計画書（様式 5）に記入箇所があります。同じ教員名を記載してください。なお、原則として、出願する前に、研究指導を希望する教員と個別相談を行ってください。面談の日程調整にあたっては、原則、出願期間開始日の 1 ヶ月前までに星槎大学大学院入学相談窓口（問い合わせ先は本書類の末尾に記載）にお申し出ください。
 - ・星槎大学・大学院での学籍番号：星槎大学・大学院で学ばれたことのある方は最後に学ばれた際の学籍番号をお書きください。

【様式 2：履歴書】

- ・学歴：高等学校卒業後からの学歴を記載してください。複数の大学・大学院を卒業・修了または中途退学している場合は**全て記載**してください。
高等学校卒業程度認定試験（旧：大学入学資格検定）に合格された方は、学歴欄にその旨を記載してください。
- ・職歴：高等学校卒業以降の職歴を全て記載してください。採用・入職後の配置転換等については主要なものを記載してください（教員としての学校の転勤、学校法人内での異動、病院における部署転換等）。研究歴のうち職歴にあたるものがある場合は、職歴欄と研究歴欄の両方に記載してください。
- ・研究歴：以下がある場合は記載してください。
①研究機関における研究員（客員・非常勤等を含むが、わかるように記載すること）

②大学院等での研究生

③科研費（奨励研究を含む）、民間団体研究による研究の従事（研究資金名、研究費番号、研究テーマ、自身の立場がわかるように記載すること）

すべてにおいて、**開始と終了時期**がわかる形で記載してください。

- ・資格：教員免許並びに教育実践に関する資格、看護師免許等、本学大学院の研究・学修に関連する資格をお持ちの方は記載してください。

【様式3：職務および社会的活動説明書】

- ・太枠内に、氏名、氏名のふりがなを記入してください。
- ・これまでに従事した職務および社会的活動のなかで、あなたが果たした役割について、すべて詳しく記入したうえで、その中でどのように研究的な取り組みをしてきたかを併せてお書きください。
- ・就労経験がない場合には、社会的活動についてお書きください。社会的な活動とは、グループや団体、複数の人で行う社会や家族を支える活動等のことを指します。現時点では一人で活動をしている場合であっても、今後組織を作る予定がある場合には本様式に記載が可能です。
- ・（以下、活動の説明）の下から、書き始めてください。

【様式4：志望理由書】

- ・太枠内に、氏名、氏名のふりがなを記入してください。
- ・当大学院の志望理由を記入してください。そして、当大学院での研究成果を、修了後どのように活かしていきたいかについても書いてください。
- ・（以下、志望理由と研究成果の活かし方）から書き始めてください。

*本学では「研究により生まれた知見を教育の現場での実践的な問題解決に活用し、研究成果を現場の改善へとつなぐ役割を積極的に担い、情報発信をしていく者」を積極的に受け入れていく方針です。

【様式5：研究計画書】

記入の際は以下の観点に留意してください。

- ①大学院で研究したいテーマを、「予定される研究テーマ」欄に簡潔にお書きください。副題は可ですが、副題と併せて40字以内で記入してください。
- ②研究指導を希望する教員名をお書きください。様式1で希望した教員と同じ教員名を書いてください。なお、原則として、出願する前に、研究指導を希望する教員と個別相談を行ってください。面談の日程調整にあたっては、原則、出願期間開始日の1ヶ月前までに星槎大学大学院入学相談窓口（問い合わせ先は本書類の末尾に記載）にお申し出ください。
- ③研究計画の分量は、PC入力で本文6000字以上とします。図表を含んでも構いませんが、図表込みで6頁以内に収めてください。
- ④研究計画書本文には、「研究の背景」「研究の目的」「リサーチクエスチョン」「研究の方法（倫理的配慮等を含む）」「予想される結果あるいは期待される成果」「引用文献」等の基本的な情報は含むようにしてください。
- ⑤研究計画の項目立ては基本的な内容を含んでいけば任意です。ただし、必ず自身の考える学修計画（1年目、2年目、3年目の研究のタイムスケジュール）を含んでください。早期修了（2年ないしは2年半）を目指す方は、早期修了希望を明記したうえで、その期間で終わるスケジュールを具体的にお書きください。

*受験を考えている方は、原則として、出願する前に、研究指導を希望する教員と個別相

談を行ってください。面談の日程調整にあたっては、原則、出願期間開始日の 1 ヶ月前までに星槎大学大学院入学相談窓口（問い合わせ先は以下に記載）にお申し出ください。
info_gr@seisa.ac.jp（星槎大学大学院入学相談窓口）